

# 川崎市聴覚障害者情報文化センターだより



## 新年のごあいさつ

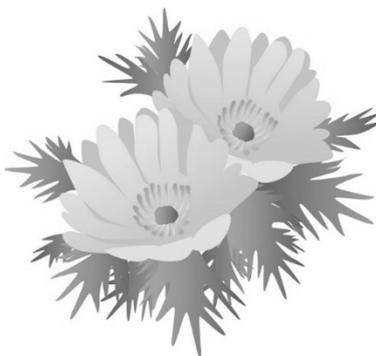


新年あけましておめでとうございます。

昨年中は、大変な状況の中で川崎市聴覚障害者情報文化センターの事業にご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染拡大予防のために、オンライン会議、オンライン研修、そして、福祉派遣における遠隔手話通訳の試行実施等、新たな取り組みを行いました。この新しいアプローチが今後も継続していくと捉え、当センターとしてもICTを活用した情報保障等の環境整備に努めていきたいと考えています。

令和3年度からの第4期指定管理では、「ICT講座(仮称)の開催」が新たな事業の1つとして盛り込まれました。遠隔手話通訳だけではなく、令和3年度中にスタートする電話リレーサービス、Net119 緊急通報システム等のICTを活用した情報保障等の利用を通して、聴覚障害者の社会参加の幅を広げていけるよう支援を行っていきたく思いますので、みなさまのご協力を賜りますようお願い申し上げます。



末筆ながら、新型コロナウイルス感染症の終息を願うとともに、みなさまのご多幸とご健康を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

施設長 尾上 秀夫

## 「補聴器とコミュニケーションの講座」実施報告

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、今年度の補聴器とコミュニケーションの講座は4回コースを1回に規模を縮小して、時期も延期して開催することになりました。10月に福祉パルかわさきにて、12月に当センターにて開催しました。

定員も縮小し、スタッフも最小限に。参加者は、福祉パルかわさきは5名、当センターは10名の参加でした。いつもは補聴器について学んだあと、コミュニケーションを補完するための読話や手話を学んだり、難聴者の当事者団体であるNPO法人川崎市中途失聴・難聴者協会の活動紹介、当センターの利用の紹介などがありますが、資料の配布にとどめました。

聞こえを助ける福祉機器についても、展示をして自由に見てもらおう形となりました。規模は縮小しましたが、困った時にどこに相談すればいいか、理解していただけたかと思えます。

講座では同障害者の交流を大切に考えてきましたが、他人との距離を取らなければならない今、それができないのが歯がゆいことでした。

今後もこの講座を必要とする、耳の聞こえに悩む方は多くいらっしゃる中でウィズコロナの中でも効果的な講座が開くことができるよう工夫を重ねていきたいと思えます。



↑ソーシャルディスタンスを保ちながら

福祉機器  
展示の様子



## 第4回 聴覚障害者福祉講座「Zoom 接続練習会」実施報告

11/21（土）に、第4回聴覚障害者福祉講座を実施しました。Zoomによるオンライン配信の本講座は2回目となります。9月に初めてのオンライン講座を開催した際に、Zoomに不慣れな方が多いことを痛感しておりましたので、今回は、「Zoom 接続練習会」としました。失敗ややり直しもOK、とにかくやってみよう、という趣旨です。

第1部はミーティング（会議形式）、第2部はウェビナー（講演会形式）を練習しました。当センターでは、事前に2回のリハーサルを重ね、機器類の接続や設定を確認し、備えておりました。当日は、手話通訳・要約筆記の情報保障をつけての実施。参加者の皆様のZoomのバージョンにばらつきがあったため、画面の見え方が、それぞれ異なっていたようです。

そして終了後・・・読み取り手話通訳者の音声、配信されていなかったことがわかりました。リハーサルでは大丈夫だったので、当日はそのことに気づかず、申し訳ございませんでした。

終了後のアンケートでは、また開催して欲しいとのお声をいただいています。まだまだコロナ禍は続きませんが、オンラインでの講座を続けていきたいと思えます。

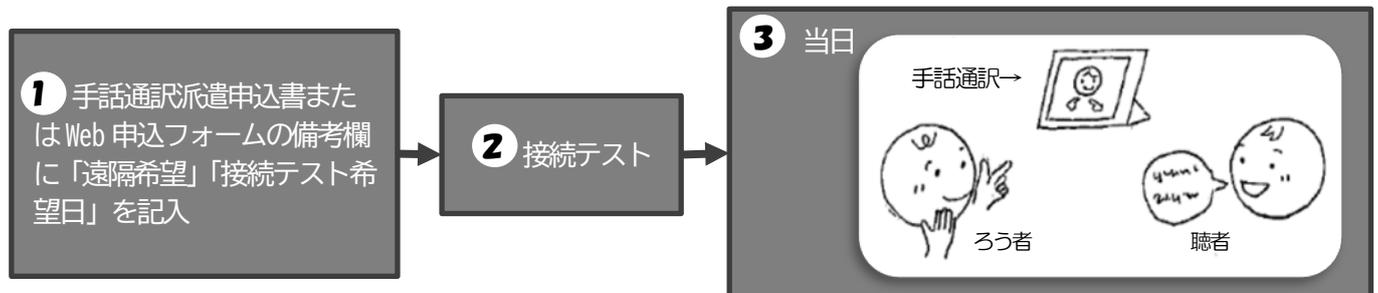
第2部のウェビナー形式での配信画面→



## 遠隔手話通訳のお知らせ

スマートフォン、タブレット等を使用した遠隔手話通訳サービスを試行実施しています。新型コロナウイルスの感染対策が目的ですが、今後は災害時等の活用も想定しています。

### ご利用の流れ



手話による動画説明  
はこちらです



<https://youtu.be/cBj6x3bKmD0>

- ◆スマートフォン、タブレットはご自身のものをお使いください。通信料は自己負担です。
- ◆使用できるスマートフォン、タブレット等には条件があります。詳細は当センターホームページをご確認ください。
- ◆遠隔手話通訳ご希望の場合でも、内容によっては通常通り手話通訳者を派遣します。

詳しくは以下 URL にアクセスしてチラシをご覧ください。  
<http://www.joubun.net/cmsx/files/haken/遠隔手話通訳のお知らせ.pdf>

チラシはこちらのQRコードからもご覧になれます→



## 聴覚障害者対応研修実施報告

今年度も障害福祉課主催で、行政職員対象の聴覚障害者対応研修を2回行いました。様々な部署の方が当センターに来られて、研修を受講されます。

聴覚障害の体験として、イヤードیفENDER（ヘッドフォンのようなもの）を付けていただき、読話、筆談の体験をしてもらいました。ろう者と難聴者の違い、手話という言語や文化について、最後は遠隔機器コミュニケーション支援事業のデモンストレーションです。聴覚障害者が窓口に来たと設定して、タブレットを使い当センターの手話通訳者とつなぎ遠隔手話通訳を利用する、実体験をしていただきました。



↑ イヤードیفENDER

筆談をすればなんでも通じていると思った、手話が母語であるということを知って驚いたなどの感想がありました。聴覚障害という理解しづらい障害や、何に困っているのかを知っていただく機会になったのではないのでしょうか。

センター見学は参加者全体ですのではなく、個別にスタンプラリーをしていただくことで密になることを避けました。

今後もこの研修を継続し、行政職員の方々に聴覚障害に対する理解を深めていただきたいと思います。



## 手話通訳者統一試験実施報告

12月5日（土）、「手話通訳者全国統一試験」を実施しました。

今年度は新型コロナウイルスの影響で、手話通訳者養成講座が実施されず、学習機会を持ちづらい厳しい状況の中、昨年度までに養成講座を修了された5名の方が受験されました。

今回から手話の語りを文章にまとめる「手話の要約」が廃止になりました。これに伴い、筆記試験と場面通訳試験も見直され、新たな試験内容で実施されています。

合格者は令和3年度から登録活動開始となります。新しい通訳者のご活躍を願っています。



## 手話通訳者現任研修

今年度の現任研修は参集を避け、オンラインで実施しています。

11月13日（金）は『夏の課題2020 解説～言語学的アプローチ～』と題し、登録手話通訳者の皆さんに取り組んでいただいた課題（ろう者の翻訳モデルを踏まえ、自身の通訳に活かす演習）を岡典栄さんに言語学の観点から解説していただきました。日本語を母語とする手話学習者が日頃感じている疑問から出発し、私たちが理解し身につけなくてはならない手話の文法的要素や特徴的な語りを、わかりやすくお話くださいました。講師の気さくなお人柄にもおおいに助けられ楽しく有意義な研修となりました。

12月12日（土）は登録手話通訳者、登録要約筆記者を対象に「頸肩腕検診後学習会」を行いました。日本予防医学協会から十川貴仁氏、佐藤孝行氏をお招きし、検診に関するお話から食事、運動、睡眠、姿勢、メンタル面…健康全般の幅広いお話をうかがうことができました。またコロナ禍での身体、人との関係で起きる変化等についても触れていただき、1年を振り返る良い機会にもなりました。開始直前に起きた通信トラブルで開催が危ぶまれましたが、講師の力強いご協力が無事最後まで行うことができました。

# LINEはじめました!

当センターでは、12月1日(火)にLINE公式アカウントを開設しました。友だちになると様々な情報が配信されます。なお、トークやビデオ通話はできません。配信してほしい情報のリクエストも受付中です。皆さまの友だち登録をお待ちしています!

ラインID: @361knuro



右のQRコードを読み取ると友だち追加ができます



## <休館日のお知らせ>

休館日は毎週月曜日と祝祭日です。月曜日が祝祭日の場合は、翌日の火曜日も休みとなります。(休館日)

### 2021年1月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

### 2021年2月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

### 2021年3月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

### 2021年4月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

## ビデオ通信 76

貸出ベスト5 (2020年10月1日から12月31日)

順位	ジャンル別	本数
1位	センター制作分	57本
2位	手話	6本
3位	手話学習	5本
4位	子ども・アニメ	3本
4位	映画・ドラマ	3本

### 【データ紹介】

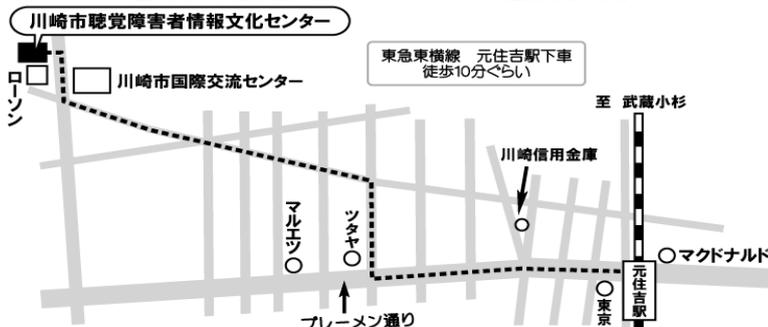
	10月	11月	12月	合計
来所者数	912	787	515	2,518
ビデオ貸出数	20 (14)	38 (28)	20 (15)	78 (57)

※ビデオ貸出数の下の( )内の数は、当センター制作分の貸出数です。

●DVDの貸出しは、貸出期間を延長して通常通り行っています。



※当センターに駐車場はありませんので、公共の交通機関をご利用下さい。



川崎市聴覚障害者情報文化センター  
代表 (TEL) 044-798-8800 (FAX) 044-798-8805  
〒211-0037 川崎市中原区井田三舞町14-16  
(交通機関 / 東急東横線 元住吉駅下車徒歩 10分)

(部屋の貸出等管理) (TEL) 044-798-8800 (FAX) 044-798-8805  
(ろうあ者相談・難聴者相談) (TEL) 044-798-8800 (FAX) 044-798-8804  
(手話通訳・要約筆記派遣) (TEL) 044-798-8800 (FAX) 044-798-8803

## こちらをご覧ください!

ホームページ

<http://www.joubun.net/>

ツイッター

<https://twitter.com/DKawasaKiJoubun>

フェイスブック

<https://www.facebook.com/Dkawasakijoubun>